


ロビー


1階展示室


3階展示室

つなぎ美術館は、熊本県水俣・葦北地域における芸術文化活動の拠点として2001年4月に開館した津奈木町立の美術館です。第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之をはじめとする熊本県ゆかりの作家による作品やタイ山岳民族の衣装など約450点を収蔵しています。

野外彫刻群

津奈木町では1984年から「緑と彫刻のあるまちづくり」に取り組んでおり、町内の要所には佐藤忠良の作品をはじめとする16点の彫刻を展示しています。


岩野勇三《爽風》1985年


佐藤忠良《ひまわり》1996年


笹戸千津子《シャツブラウス》1994年

INFORMATION 利用案内

開館時間
10:00~17:00（入館は16:30まで）

休館日
水曜日（祝日の場合は翌日）、12／29~1／3
※臨時休館する場合があります。

観覧料
展覧会によって変わります。
※水俣市・葦北郡内の学校による利用は事前申請により無料。

喫茶室
10:00~16:30
※臨時休業する場合があります。

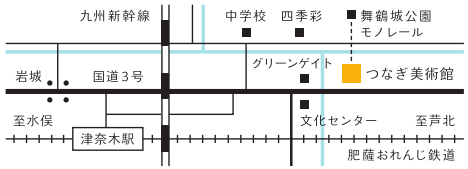
駐車場
13台
※つなぎ文化センターの駐車場もご利用いただけます。

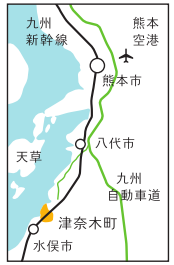
モノレール
往復300円　片道200円
※臨時運休する場合があります。

美術館と舞鶴城公園展望所を結ぶモノレール（全長241m最高勾配33度）で片道5分のミニトリップが楽しめます。同展望所には野外彫刻が設置されており、晴れた日には不知火海が望めます。



ACCESS アクセス





▶ 肥薩おれんじ鉄道・津奈木駅から徒歩10分
▶ 南九州西回り自動車道・津奈木I.C.から車で3分
▶ JR九州新幹線・新水俣駅から車で10分

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM
〒869-5603　熊本県葦北郡津奈木町岩城494
TEL:0966-61-2222　FAX:0966-61-2223
http://www.town.tsunagi.lg.jp/Museum/

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM
展覧会スケジュール / 施設案内

2017.4-2018.3 SCHEDULE & INFORMATION


《標》境野一之 1950年代 つなぎ美術館蔵

2017–2018 SCHEDULE 展覧会スケジュール

西野達 ホテル裸島 リゾート・オブ・メモリー



撮影:洞沢佐智子

Tatzu Nishi
Hotel Hadakajima
Resort of Memory





Photo:Tatzu Nishi



Photo:Yusuke Hattori
《The Merlion Hotel》2011 ※参考作品

ベルリンと東京を拠点に活躍するアーティストの西野達(Tatzu Nishi)による地域資源を活かした住民参画型のプロジェクト。大胆なアイデアによる大型作品を屋外に展示します。詳細はホームページなどでお知らせします。

会期:10/7(土)~12/5(火)

淺井裕介　アート・ロード・ミーティング つなぎの根っこ



画家の淺井裕介が参加者とともに肥薩おれんじ鉄道津奈木駅周辺など町をアートで彩る2014年度から続くプロジェクト。詳細はホームページなどでお知らせします。

開催日:5/27(土)・28(日)

柴川敏之　プロジェクト・プレイベント



2000年後の未来から現代社会を俯瞰するアーティストの柴川敏之による地域資源を活用した住民参画型のプロジェクトを2018年に開催します。2017年は準備を兼ねたプレイベントを開催します。詳細はホームページなどでお知らせします。

《2000年後に発掘された招き猫の化石》2012 作家蔵
※参考作品

※西野達によるプロジェクトと柴川敏之によるプレイベントは諸般の事情により2016年から1年延期し2017年に実施することになりました。

4 April
5 May
6 June
7 July
8 August
9 September
10 October
11 November
12 December
1 January
2 February
3 March

1F 1F展示室

有料



《岩手県宮古湾夕暮れ》2017年 作家蔵

4/29(土・祝)～7/17(月・祝)
東日本から熊本へ
3月11日から始めたこと
小池アミイゴ展

関連プログラム アーティストトーク:4/29(土・祝) 13:30～
ワークショップ:6/11(日) 13:30～

絵本作家としても知られているイラストレーター・小池アミイゴの個展。3.11以降に制作した作品を展示します。

有料



《城》坂本善三 1971年 つなぎ美術館蔵

7/29(土)～10/22(日)
熊本の現代作家展'17(収蔵品)

坂本善三、宮崎静夫など熊本ゆかりの作家の作品を展示します。

無料



10/28(土)～11/16(木) 葦北郡小中学校子ども美術展

葦北郡小中学校図工・美術担当者会主催の展覧会。地域の小中学生が授業で取り組んだ絵画約400点を展示します。



《事象と心象のドキュメンタリー》2015年 作家蔵
Photo:Tadasu Yamamoto ※参考作品

12/2(土)～2/12(月・祝)
アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2017
加茂昂　その光景の肖像

関連プログラム アーティストトーク、ワークショップなどを開催します。
詳細はホームページまたは展覧会のチラシでお知らせします。

埼玉のアトリエを拠点に全国各地で土地の風景や出来事に自らの体験を投影し、イメージを増幅させることで、新たな作品を生み出してきた加茂昂の個展。4か月にわたる津奈木町滞在で制作した新作を中心に展示します。

有料



《水影》1980年代 つなぎ美術館蔵

2/24(土)～4/15(日)
境野一之展　抽象世界へのいざない'18(収蔵品)

海老原喜之助の跡を継ぎ第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之。旧満州(現中国東北部)や熊本での体験をモチーフに描いた詩情あふれる作品を展示します。

※掲載内容は変更になる場合があります。

3F 3F展示室

無料



4/29(土・祝)～7/17(月・祝)
赤崎水曜日郵便局
水曜日の消息(収蔵品)

アートプロジェクト「赤崎水曜日郵便局」(2013~2016)に全国から届いた手紙の一部を展示します。

無料



U-39 KUMAMOTO 7/22(土)～8/27(日)
佐藤和歌子日本画展　神話の雫

熊本ゆかりの若手作家による作品を紹介する「U-39KUMAMOTO」。今年は熊本を拠点に活躍する佐藤和歌子の作品を展示します。

《フェンリルの鎖》2014年 作家蔵

無料



《伊太利アッシジ》1982年 つなぎ美術館蔵

9/9(土)～11/19(日)
境野一之はがき絵展
(収蔵品)

境野一之が欧州や日本の風景を描いて知人へ宛てたはがき絵を展示します。

有料



《目路とバグ34(ゾーン)》2012年 作家蔵 ※参考作品

無料



2/24(土)～4/15(日)
境野一之ヨーロッパの風景画展
(収蔵品)

境野一之が欧州旅行での体験をもとに描いた油彩画などを展示します。

《窓》1964年 つなぎ美術館蔵